

タウンミーティング



令和6年10月3日（木）
五日市ファインプラザ 第3研修室

自己紹介

あきる野市長 中嶋博幸

- 生年月日 昭和41年10月15日（57才）
- 座右の銘 上げる心と三方良し
- 趣味・特技 アユの友釣り



余談ですが

- お爺ちゃんになりました
8月に初孫誕生❤️



余談ですが

- 健康増進と老化予防のため
ダイエットしました♪

体重	77kg	⇒	67kg
体脂肪率	24.5%	⇒	14.6%
ウエスト	91 c m	⇒	79 c m
筋肉量	55.5kg	⇒	54.5kg

目標達成から5カ月経過中ですが
リバウンドなし



改めて、あきる野市って？

皆さん、どんなイメージですか？

- 秋川渓谷をはじめとする自然 ♪
- あきる野三大祭り ♪
- 財政が厳しい、、
- 五日市線が不便、、



ちなみに過去のアンケート結果

皆さんは、あきる野市がどのような
なってほしいですか？の問いに

- 保険・医療の充実したまち
- 緑と水が豊かなまち
- 交通が便利なまち



行政運営で重要なコト

- 市民の健康、生命、財産を守り
安心して暮らせる環境づくり
- 安定した財政運営
- 自治機能の維持
- 郷土愛を育む街づくり



この2年間の財政数値推移

- 起債（借金）を約48億円減らしました
（一部事務組合含む）
- 基金（貯金）を約9億5千万円増やしました
（一般会計）
- 将来負担率 33.1%⇒14.1% に改善
- 実質公債費比率 6%⇒4.4% に改善
- 実質赤字比率、資金不足比率 0%
- 経常収支比率 92.3%⇒98.8% に悪化



これを改善するには

- 収入を増やす
- 事業の見直し、削減、再編成など支出を減らす

※どちらもバランスよく実行する以外にない



要約すると



- 借金は順調に償還し減っている
主たる財政数値は全国平均並み
- 赤字もなく資金繰りも問題ない
- 福祉的給付や医療補助費などをはじめとする社会保障関係経費が膨らんでいること。物価高騰や人件費増が顕著であり、それら増加に伴った収入増が不足
- 新たな市民サービスや施策に投じる予算の余裕がない状態

特に力を注いでいる施策

- 生産年齢層の維持
移住定住策
子育て支援策
- 企業誘致
- 交流人口増加策
- ふるさと納税の充実



あきる野市の人口動向予測

- 2020年から2045年にかけて
老年人口（65歳以上）は11%増加する
- 2020年から2045年にかけて
生産年齢人口（15歳～64歳）は21.3%減少する
- 2020年から2045年にかけて
年少人口（0歳～14歳）は17.7%減少する。



移住・定住促進策の進捗状況

昨年度より新たな取組を開始

移住・定住相談窓口の創設
市内ツアーなど独自事業の推進



その成果は？

令和4年度

令和5年度

移住相談数

20件

400件

子育て世代
の流入過多数

92名

261名



20代後半～40代の転入多い

- 子育て世代には人気があり
この世代の転入者が増加中！

豊かな自然環境、適度な都会距離感、
持ち家率の高さを活かし、

子育て世代・生産年齢層を増やす
→得意なところをもっと伸ばす

子育て支援策



- **学校給食費無償化**（令和7年1月～）
- **高校生以下医療費無償化、所得制限撤廃**
- 増戸学童クラブ、若竹学童クラブの増設
⇒ **学童クラブ待機児童ゼロ**
- 未就園児の定期的預かり事業開始
- 産後家事・育児支援事業を開始（無償でのヘルパー派遣事業）
- るのキッズweb、るのキッズアプリ開設

企業誘致



- 秋川高校跡地（都有地）⇒ 産業系企業誘致
- 瀬戸岡地区 自動車運転免許教習所
- 小川地区 物流センター開業
- 引田地区 商業施設、物流施設、区画整理
※武蔵引田駅利用者増加中をJRも注目

令和5年度ふるさと納税状況

- あきる野市がいただいた寄付額
→約1,900万円
- あきる野市民が他市へ寄付した額
→約1億5千万円

このままでは市の財源が流出、、



ふるさと納税取組強化実績

- 商品数の充実 70アイテム
↓
210アイテム以上に
- 寄付額 1.8倍増加（令和5年同月比）



地域事業者の収入増にも繋がる

- ふるさと納税の増加は、市税収入の増加だけではなく、地域事業者の売り上げ増に繋がり、商工業の活性化にも寄与する

市外の人がふるさとに寄付することで、その地域の支援をすることが目的

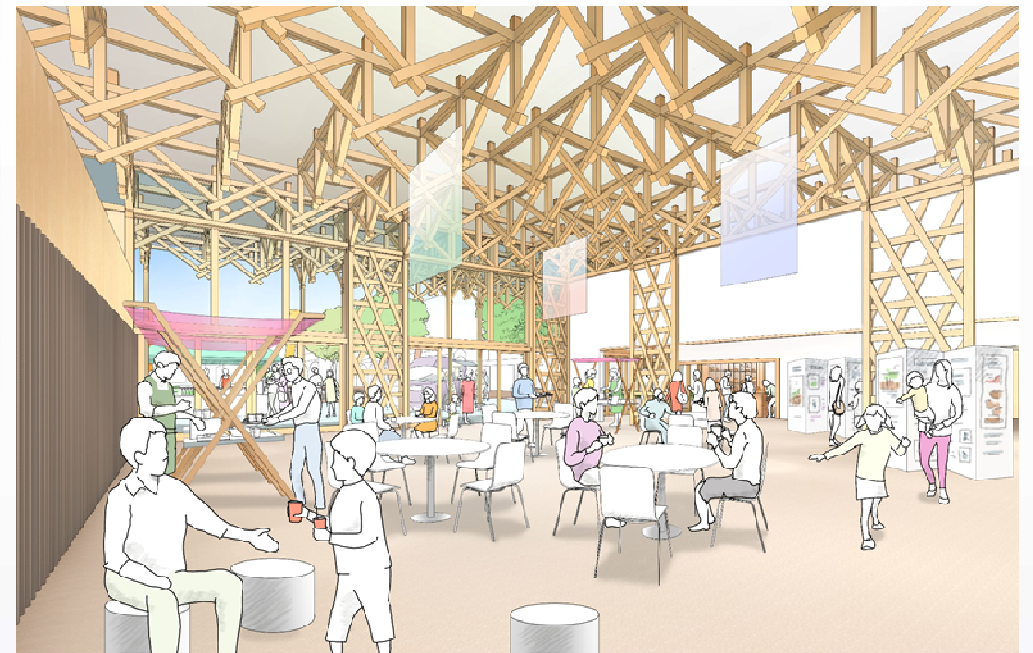


武蔵五日市駅前市有地活用

- イベントやセミナー、チャレンジショップなど様々な用途での活用ができ賑わいを創出する施設
- 秋川流域の魅力発信スポットとして、地域資源、特産品、アクティビティ、移住などに関する情報等を発信する施設
- 地域との連携の下、各種の情報の発信やイベント等を通じて、地域活性化や交流人口促進に資する施設
- 周辺の自然環境やまち並みと調和した秋川流域や来訪客の憩いの空間

イメージ図

令和7年夏オープン予定



あきる野市って
どんなところ？

来年は あきる野市市制施行30周年

自由に遊ぶ
アウトドアが
もっと好きになる

こころの
一時あずかり
ほいく室

所得制限なし！
高校生以下の
医療費が
完全無償

ちょっと田舎で
けっこう便利な
ちょっと良いトカイナカ

皆さんと一緒に

未来へ繋ごうトカイナカ

理想の暮らしが
きっと見つかる

自然に囲まれ
子どもたちが
いきいき遊べる

新宿まで60分
都心への通勤も
アクセス好

都会生活の便利さと田舎での自然暮らしが両立できる
東京の「トカイナカ」で
ライフスタイルを見つけましょう。

アンケートについて

本日はご参加いただきありがとうございました。

今後、より良い開催方法等を検討するに当たり、アンケートを実施いたします。

以下の二次元コードからアンケートへご回答くださいますようお願いいたします。

※二次元コードから回答できない方は、お声がけください。

